

非小細胞肺癌・悪性胸膜中皮腫に対する Pemetrexed療法

(アリムタ)

DRPHW_DRPHW_1

2009年06月09日 承認
2014年04月01日 改訂(第7版)

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《《SYPID》》	氏名 《《ORIBP_KANJI》》	年齢 様 《《SYAGE》》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ()		実施サイクル コース目	【調製指示(初日)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				放射線併用 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		

【必須項目】

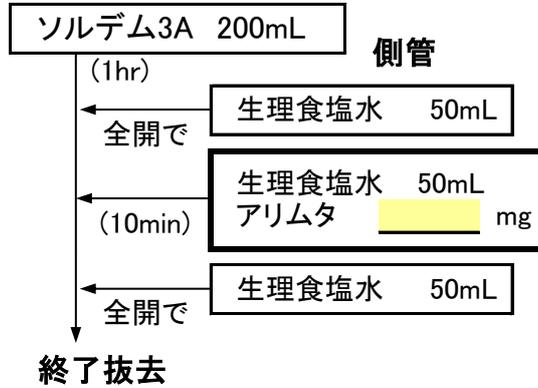
- 投与7日以上前からパンビタン末1g 1×服用開始
- 初回投与の少なくとも7日前にフレスミンS注 1A筋注

Day1 (/ /)

《治療当日の朝より服用開始》

**デカドロン錠 1回 8錠を
1日2回(朝昼食後) 服用**

本管



Day2 (/ /) ~ Day3 (/ /)

**デカドロン錠 1回 8錠を
1日2回(朝昼食後) 服用**

【アリムタの投与終了(中止)時の注意事項】

- (1) パンビタン末は、最終投与日から22日目まで可能な限り投与する。
- (2) フレスミンS注は、投与期間中および投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与する。

【指示】

- ◇悪心、嘔吐著明時
 - (1) ナウゼリン坐薬 60mg
 - (2) (1)で無効時、プリンペラン1A iv

- ◇吃逆著明時
 - (1) プリンペラン1A iv
 - (2) (1)で無効時、ランドセン 1.5mg 3×開始

Pemetrexed療法

標準投与量:

Pemetrexed 500 mg/m² day1
3週毎